



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社北日本銀行 上場取引所 東
 コード番号 8551 URL <https://www.kitagin.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 石塚 恭路
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 高橋 学 (TEL) 019-653-1111
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,133	20.2	985	△22.3	646	△23.4
2023年3月期第1四半期	5,936	7.8	1,269	36.2	842	43.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 4,700百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △521百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	76.86	76.43
2023年3月期第1四半期	100.57	100.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,535,733	79,718	5.2
2023年3月期	1,495,481	75,270	5.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 79,651百万円 2023年3月期 75,147百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,200	2.3	1,300	△45.4	800	△51.6	95.19
通期	23,900	1.1	3,300	△5.7	2,300	△13.5	273.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	8,793,776株	2023年3月期	8,793,776株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	368,552株	2023年3月期	390,385株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	8,404,004株	2023年3月期1Q	8,381,929株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 6
2024年3月期 第1四半期決算説明資料	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2023年4月1日~2023年6月30日)の経常収益は、リース関連収入や株式等売却益が増加したことなどから、前年同四半期比1,197百万円増加して7,133百万円となりました。

経常費用は、リース関連費用や貸倒引当金繰入額が増加したことなどから、前年同四半期比1,480百万円増加して6,147百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期比284百万円減少の985百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比196百万円減少の646百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高(譲渡性預金含む)は、個人預金および公金・金融機関預金が増加したことなどから、前連結会計年度末比354億円増加して1兆4,382億円となりました。

貸出金残高は、事業性貸出金が減少したことなどから、前連結会計年度末比69億円減少して1兆264億円となりました。

有価証券残高については、国内外の投資環境や市場動向に留意した取り組みの結果、前連結会計年度末比78億円減少して3,172億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年5月12日公表の数値から変更はございません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	90,158	148,698
コールローン及び買入手形	1,070	626
買入金銭債権	172	185
商品有価証券	93	79
金銭の信託	10,176	10,397
有価証券	325,070	317,241
貸出金	1,033,474	1,026,481
外国為替	1,135	1,090
リース債権及びリース投資資産	9,430	9,370
その他資産	12,379	10,975
有形固定資産	14,896	14,871
無形固定資産	1,049	1,004
退職給付に係る資産	1,690	1,710
繰延税金資産	805	139
支払承諾見返	2,521	1,953
貸倒引当金	△8,645	△9,094
資産の部合計	1,495,481	1,535,733
負債の部		
預金	1,399,762	1,435,201
譲渡性預金	3,000	3,000
借入金	1,730	1,623
その他負債	8,940	9,144
賞与引当金	349	90
役員賞与引当金	20	—
退職給付に係る負債	1,657	1,657
役員退職慰労引当金	2	2
睡眠預金払戻損失引当金	46	45
ポイント引当金	8	10
繰延税金負債	—	1,113
再評価に係る繰延税金負債	2,171	2,171
支払承諾	2,521	1,953
負債の部合計	1,420,211	1,456,015
純資産の部		
資本金	7,761	7,761
資本剰余金	4,989	4,993
利益剰余金	54,296	54,690
自己株式	△913	△862
株主資本合計	66,133	66,582
その他有価証券評価差額金	3,914	7,981
土地再評価差額金	4,771	4,771
退職給付に係る調整累計額	327	315
その他の包括利益累計額合計	9,014	13,069
新株予約権	122	66
純資産の部合計	75,270	79,718
負債及び純資産の部合計	1,495,481	1,535,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	5,936	7,133
資金運用収益	3,972	4,139
(うち貸出金利息)	3,035	3,077
(うち有価証券利息配当金)	841	1,001
役務取引等収益	685	677
その他業務収益	999	1,864
その他経常収益	278	452
経常費用	4,667	6,147
資金調達費用	30	28
(うち預金利息)	27	24
役務取引等費用	608	610
その他業務費用	991	1,761
営業経費	2,994	3,125
その他経常費用	42	622
経常利益	1,269	985
特別利益	—	1
固定資産処分益	—	1
特別損失	12	10
固定資産処分損	12	10
税金等調整前四半期純利益	1,257	975
法人税、住民税及び事業税	414	329
法人税等合計	414	329
四半期純利益	842	646
親会社株主に帰属する四半期純利益	842	646

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	842	646
その他の包括利益	△1,364	4,054
その他有価証券評価差額金	△1,358	4,066
退職給付に係る調整額	△6	△11
四半期包括利益	△521	4,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△521	4,700

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

2024年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 損益状況【単体】

- **経常収益**は、株式等売却益が増加したことなどから、前年同四半期比232百万円増加の5,372百万円となりました。
 - **業務粗利益**は、資金利益が増加したことなどから、前年同四半期比200百万円増加の4,145百万円となりました。
 - **実質業務純益**は、物件費が増加したものの、業務粗利益が増加したことなどから、前年同四半期比50百万円増加の1,093百万円となりました。
 - **経常利益**は、実質業務純益が増加したものの与信費用が増加したことなどから、前年同四半期比281百万円減少の1,052百万円となり、**四半期純利益**は、前年同四半期比197百万円減少の733百万円となりました。
- なお、2024年3月期第2四半期累計期間業績予想比進捗率は、経常収益が56.5%、経常利益が80.9%、四半期純利益が91.6%と順調に推移しておりますが、今後の経費支払および与信費用発生の可能性も考慮し、業績予想については2023年5月12日公表の数値から変更はございません。

(単位：百万円)

	当四半期 24年3月期 第1四半期累計期間		前年同四半期 23年3月期 第1四半期 累計期間	24年3月期 第2四半期 累計期間予想 (6ヶ月間)	<参考> 23年3月期 実績 (12ヶ月)
		増減			
経常収益	5,372	232	5,140	9,500	20,006
業務粗利益	4,145	200	3,945		15,666
資金利益	4,219	128	4,091		16,042
役務取引等利益	△ 84	△ 15	△ 69		236
その他業務利益	10	86	△ 76		△ 612
うち国債等債券損益	0	103	△ 103		△ 654
経費(除く臨時処理分)(△)	3,052	151	2,901		11,761
うち人件費(△)	1,550	10	1,540		6,071
うち物件費(△)	1,308	131	1,177		4,919
実質業務純益 ※1	1,093	50	1,043		3,905
コア業務純益 ※2	1,093	△ 54	1,147	1,100	4,559
除く投資信託解約損益	1,105	△ 42	1,147		4,560
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	0	0	—		982
業務純益	1,093	50	1,043		2,922
臨時損益	△ 41	△ 330	289		375
うち不良債権処理額(△) ②	479	479	—		△ 15
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 136	136		—
うち償却債権取立益 ④	5	△ 2	7		50
うち株式等関係損益	227	187	40		△ 36
経常利益	1,052	△ 281	1,333	1,300	3,298
特別損益	△ 10	2	△ 12		△ 53
税引前四半期(当期)純利益	1,041	△ 280	1,321		3,244
法人税等(△)	308	△ 83	391		668
四半期(当期)純利益	733	△ 197	930	800	2,576
実質与信費用(△) (=①+②-③-④)	474	618	△ 144		917

※1 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費

※2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

2.預金、貸出金等の残高【単体】

- ▶ 当四半期末の**預金残高**は、法人預金が減少したため、預金残高全体（譲渡性預金含む）では前年同四半期末比68億円減少の1兆4,398億円となりました。
- ▶ **預かり資産残高**は、生命保険残高が増加したため、前年同四半期末比18億円増加の1,154億円となりました。
- ▶ **貸出金残高**は、個人ローン残高が増加したため、前年同四半期末比256億円増加の1兆344億円となりました。

(1)預金残高

(単位：百万円)

	2023年6月末 (A)	2022年6月末 (B)	増減 (A) - (B)	2023年3月末
預金総額（譲渡性預金含む）	1,439,888	1,446,688	△ 6,800	1,404,519
預金	1,436,888	1,443,688	△ 6,800	1,401,519
個人預金	1,030,831	1,030,674	157	1,023,852
法人預金	353,050	366,218	△ 13,168	353,516
公金・金融機関	53,006	46,795	6,211	24,151
譲渡性預金	3,000	3,000	0	3,000

(2)預かり資産残高

(単位：百万円)

	2023年6月末 (A)	2022年6月末 (B)	増減 (A) - (B)	2023年3月末
生保・投信預かり残高	115,453	113,606	1,847	113,967
生命保険	85,393	82,648	2,745	84,291
うち個人年金保険	10,357	8,425	1,932	9,007
投資信託残高	30,060	30,958	△ 898	29,675

(参考)

国債等預かり残高	13,103	12,914	189	13,085
----------	--------	--------	-----	--------

※生命保険は「有効契約の保険料残高(平準払保険を除く)」を記載しております。

(3)貸出金残高

(単位：百万円)

	2023年6月末 (A)	2022年6月末 (B)	増減 (A) - (B)	2023年3月末
貸出金総額	1,034,427	1,008,758	25,669	1,041,421
事業性貸出金	485,919	489,130	△ 3,211	499,370
個人ローン	484,457	446,754	37,703	477,566
住宅ローン	456,097	418,503	37,594	449,289
その他ローン	28,359	28,251	108	28,277
地公体貸出	64,050	72,874	△ 8,824	64,484

3. リスク管理債権および金融再生法開示債権の状況【単体】

➤ 当四半期末の金融再生法開示債権は、前年同四半期末比1,319百万円増加し19,604百万円となりました。また、総与信に占める割合は、前年同四半期末比0.08%上昇して1.87%となりました。

(単位：百万円)

	2023年6月末		2022年6月末	2023年3月末	
	単体	連結	単体	単体	連結
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,263	6,221	6,221	6,202	
危険債権	9,874	9,750	9,750	9,595	
要管理債権	3,466	2,313	2,313	3,474	
三月以上延滞債権	98	75	75	91	
貸出条件緩和債権	3,367	2,238	2,238	3,383	
合計(A)	19,604	18,285	18,285	19,273	
正常債権	1,024,050	998,828	998,828	1,031,900	
総与信額(B)	1,043,654	1,017,114	1,017,114	1,051,173	
総与信に占める割合(A)/(B)	1.87%	1.79%	1.79%	1.83%	

(注) 1. 算定方法については、当行の定める「資産の自己査定基準」に基づき、2023年6月末時点で実施した資産査定結果による債務者区分を前提としております。

2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

※ 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	実質破綻先、破綻先の債権
危険債権	破綻懸念先の債権
要管理債権	要注意先のうち、元本または利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している債権

4. 自己資本比率(国内基準)【単体・連結】

➤ 当四半期末の自己資本比率は、単体が前年同四半期末比0.01%上昇し8.74%、連結が前年同四半期末比0.01%上昇し8.99%となりました。

(単位：百万円)

	2023年6月末		2022年6月末		2023年3月末	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結
自己資本比率	8.74%	8.99%	8.73%	8.98%	8.60%	8.87%
自己資本の額	66,380	68,843	64,074	66,412	65,639	68,195
リスク・アセット等	759,336	764,942	733,631	738,767	762,876	768,737
総所要自己資本額	30,373	30,597	29,345	29,550	30,515	30,749

5.有価証券の状況【単体】

- 当四半期末の有価証券残高は前年同四半期末比286億円減少し、3,182億円となりました。
- 当四半期末のその他有価証券の評価差額は、前年同四半期末比4,586百万円増加し、11,060百万円の評価差益となりました。

(1) 有価証券残高

(単位：百万円)

	2023年6月末 (A)	2022年6月末 (B)	増減 (A) - (B)	2023年3月末
有価証券残高	318,203	346,889	△ 28,686	326,032
国債	46,126	64,494	△ 18,368	47,925
地方債	108,418	118,715	△ 10,297	113,385
社債	34,037	42,790	△ 8,753	39,174
株式	24,617	20,706	3,911	21,284
その他の証券	105,003	100,182	4,821	104,262

(2) 時価のある有価証券の評価差額

(単位：百万円)

	2023年6月末			2022年6月末			2023年3月末		
	評価差額			評価差額			評価差額		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	11,060	15,289	4,229	6,474	11,419	4,945	5,110	10,428	5,318
株式	8,228	8,555	326	3,788	4,778	989	5,149	5,784	635
債券	△ 1,401	942	2,343	△ 562	1,502	2,065	△ 1,706	925	2,632
その他	4,232	5,791	1,559	3,247	5,138	1,890	1,666	3,717	2,050

(注)2023年6月末の「評価差額」は、2023年6月末時点の帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。